

[新機能6] 遠近グリッドと遠近オブジェクトの連動

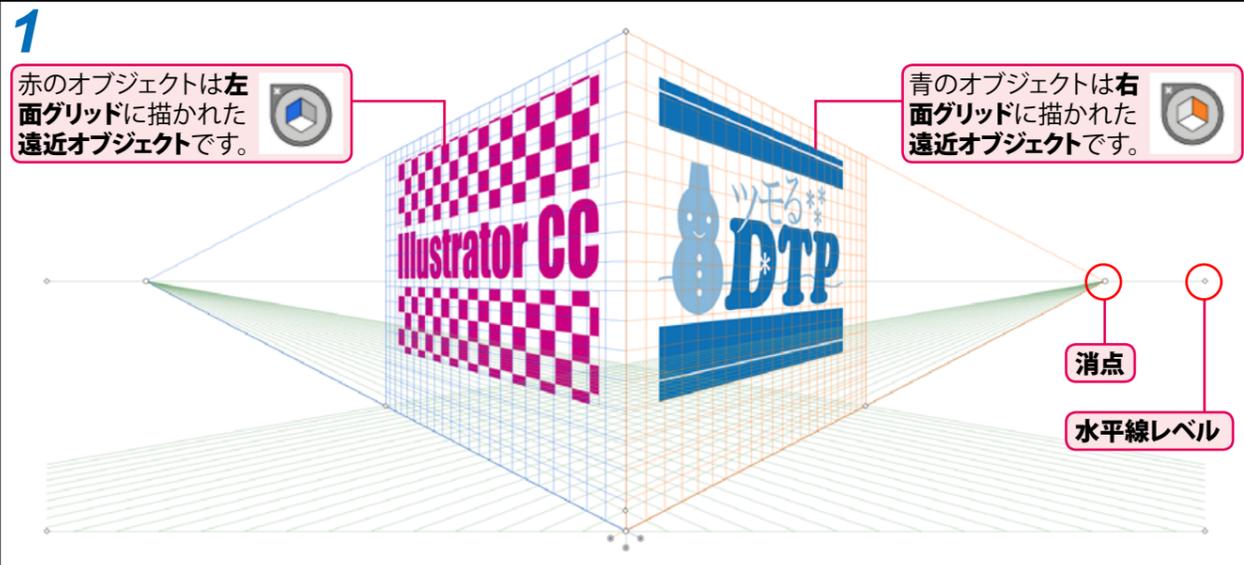
遠近グリッドは、遠くに向かって小さくなる遠近感のあるオブジェクトを手軽に描画できる便利な機能です。

今回のバージョンでは遠近グリッド機能の強化が行われ、遠近グリッドの消点（vanishing point）が移動して全体の視点が変わった際に、遠近オブジェクト（遠近グリッドに沿って描画してあるオブジェクト）が遠近グリッドと連動して変形するようになりました。

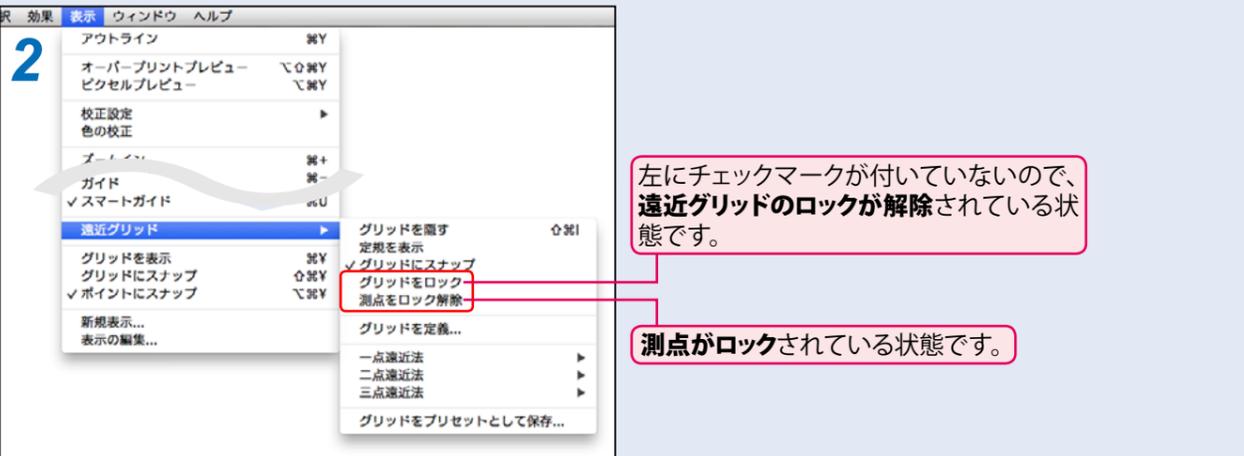
Memo..... 今までのバージョンでは、遠近グリッド全体の視点を変更すると、遠近オブジェクトはそのままの形状で取り残されてしまいました。

遠近グリッドと連動させて遠近オブジェクトも変形する

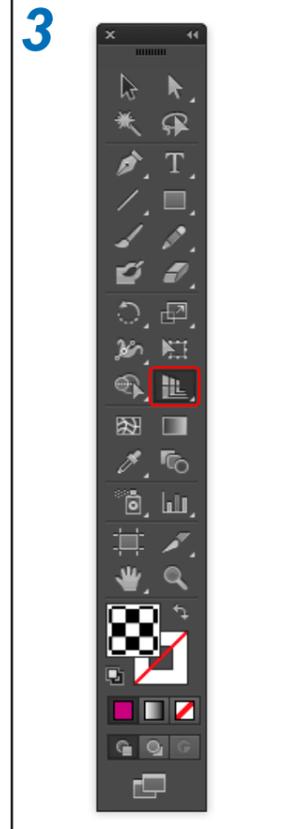
▼元の状態（サンプルファイルをご利用ください）



1 [表示] → [遠近グリッド] のサブメニューを開き、2項目が下図と同じ状態になっていることを確認。



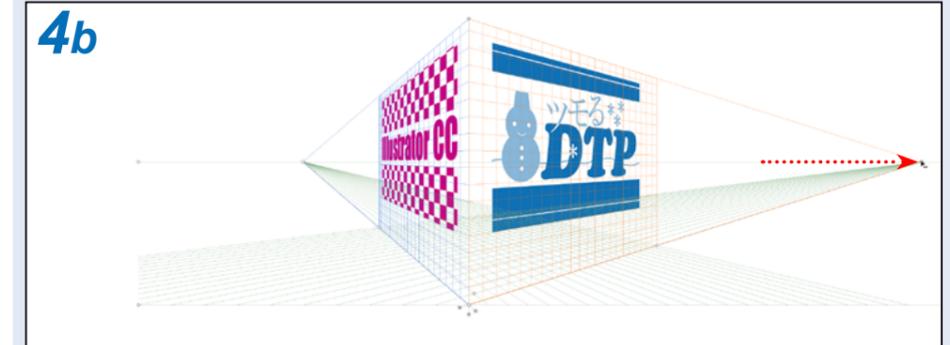
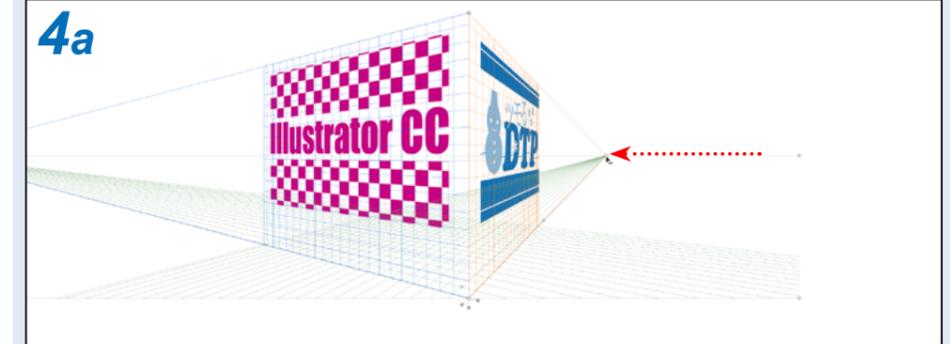
2 <遠近グリッドツール> を選択。



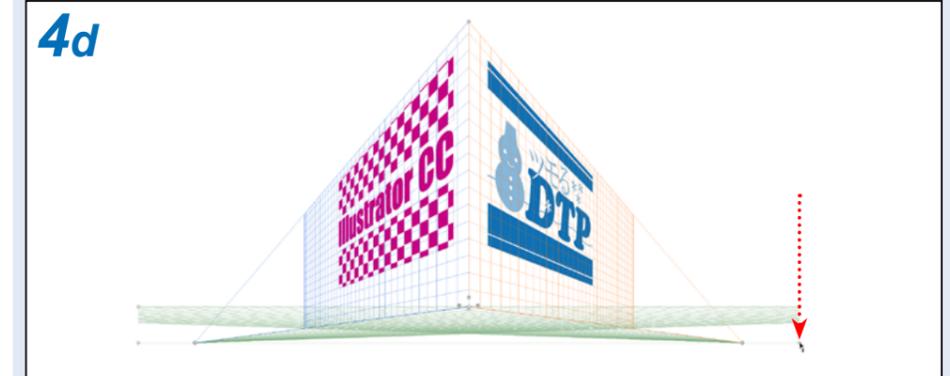
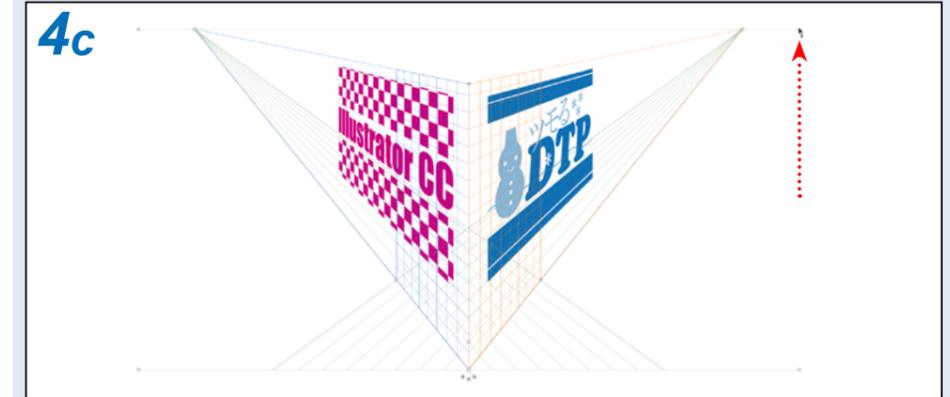
3 <遠近グリッドツール> で消点を左右にドラッグ。または同様に水平線レベルを上下にドラッグ。

⇒遠近グリッドの変化と連動して、遠近オブジェクトの見た目も変化しました。

▼消点を左または右にドラッグ



▼水平線レベルを上または下にドラッグ



Memo..... この機能強化は一点遠近法の遠近グリッドでは利用できません。

Memo..... 今までのバージョンでも、面グリッドのコントロールを [shift] + ドラッグして面グリッドをずらしたときは、遠近オブジェクトを連動させられました（『Illustrator CC パーフェクトマスター』 P.154 参照）



Illustrator CC

パーフェクトマスター

この PDF 記事とほぼ同じ感じで
Illustrator の全機能を解説している書籍です。
手元にあると何かと安心な一冊。
お近くの書店またはネット書店で
ぜひお買い求めください。

- 玉生洋一(たまおよういち) 著 / 秀和システム刊
- オールカラー 888 ページの超ボリュームで 3200 円+税!
- 書籍内で使用しているサンプルファイルはダウンロード可能!
- Windows & Macintosh 両対応!
- Illustrator CS2 ~ CS6/CC に対応!



<http://2moru.blogspot.jp/>